

\*\*\*\*\*

## Femtet2015.1.1 更新履歴

\*\*\*\*\*

[A]：機能追加

[M]：機能変更

[B]：バグ修正

---

A モデラ	面上の点スナップを追加した
A 結果表示	メッシュ図でボディ毎に色を設定できるようにした
A Coulomb	非線形な誘電率や導電率をもつ材料の電界解析を可能にした
A Hertz	開放境界条件のインピーダンス指定機能の追加
A Hertz	ポートのインピーダンス指定機能の拡張
A Hertz	周辺電磁界の計算機能に近傍界を選択可能にした
A Watt	電磁波調和解析との連成過渡解析で、電磁波解析の結果に掛る重みを変化させられるようにした
A Watt, Curie	ボディ属性毎の最高温度、最低温度、平均温度をテーブルに出力する機能を追加
A Watt, Curie	境界条件毎の平均温度をテーブルに出力する機能を追加
A Watt, Curie	ボディ属性毎の熱収支をテーブルに出力する機能を追加
A Watt, Curie	熱回路に置き換えたときの熱流量・熱抵抗に出力する機能を追加
A Watt, Curie	ジャンクション熱抵抗に出力する機能を追加
A Watt, Curie	熱の境界条件に測定端子を追加

- A Watt, Curie Watt 過渡解析、Curie 定常解析、過渡解析で減速係数を使用できるようにした
- A Watt, Curie 熱抵抗境界を、面積当たり、及び、熱伝導率と厚みで入力できるようになった
- A Galileo 回転変位で回転半径を固定するオプションを追加した
- A Galileo 非線形解析で未収束のステップを強制的に収束させて解析を続行するオプションを追加した
- A Rayleigh 調和解析で粘弾性材料が使用可能になった
- A Raylei/Mach 強連成解析で圧電領域の力 (or 変位)による駆動を可能にした
- A ライセンス ネットワークライセンスの参照設定でホスト名を指定できるようにした

- 
- M モデラ 履歴の編集内容を反映時、ボディ属性、材料定数、境界条件、メッシュサイズの設定に失敗しても、警告を表示して反映が完了するように変更した
  - M モデラ ライセンスの使用状況をステータスバーに表示するように変更した
  - M モデラ 多角柱らせんコマンドに側面を平面化するオプションを追加した
  - M モデラ 対称面の境界条件を使用した解析において不要な警告を出力しないようにした
  - M モデラ 引きのばし/相似引きのばしコマンドの入力方法を、[方向⇒距離]指定から[ベクトル]指定に変更した
  - M モデラ ライセンス不足時のエラーメッセージにサーバライセンス利用者向けのメッセージを追加
  - M モデラ 解析中にプロパティウィンドウを表示しないようにした
  - M 結果表示 断面図における変位図の表示で不連続境界の表示に対応
  - M 結果表示 断面プレビュー時にスペースキーで断面法線を切り替え可能にした
  - M UI 電磁波解析オプション、出力する電磁界フィールドの指定方法を修正
  - M UI 調和解析タブ、入力、“電力”を、“電力ポートからの入力電力”へ変更

M FemtetMacro	マクロ出力で計算結果抽出の例文を追加
M Hertz	非伝搬モードがあっても解析可能なように修正
M Watt	非線形の過渡解析で反復計算を行い、精度良く計算できるようにした
M Watt, Curie	定常解析での初期温度の計算方法を変更した
M Galileo	垂直変位の強制変位で垂直方向以外の拘束が起こらなくなるようにした
M Galileo	回転変位で回転方向以外の拘束が起こらなくなるようにした
M Galileo	過渡解析、座屈解析で垂直変位の設定が可能になった
M Galileo	複数の独立したボディでも拘束が不足した場合の並進と回転が起こらないようになった
M Galileo	応力の機械的減衰の表記を $1/Q_m$ から $\tan \delta$ に変更 (圧電は $1/Q_m$ のまま)
M Rayleigh	調和解析で一定温度オプションを追加し、熱荷重オプションは使用不可とした
M 全体	ネットワークライセンス参照設定ツールの設定をログインユーザ毎→PC 毎に変更

=====

B モデラ/結果表示	矩形選択で視点を横向きにすると、面トポロジが選択できない不具合を修正
B モデラ	軸対称解析で対称面の境界条件が有効にならない不具合を修正
B モデラ	編集時の履歴があるときにその適用を確認せずに解析が実行される不具合を修正
B モデラ	Alt+F4 でプロジェクトを閉じたときに異常終了する不具合を修正
B モデラ	履歴でボディの色変更時に自動反映が動作しない不具合を修正
B モデラ	ブーリアンのダイアログ内の項目選択が異常に遅い不具合を修正
B 結果表示	電磁波解析の消費電力をモード情報に出力する機能において PML が計算されない不具合を修正
B 結果表示	テーブルで値が最初だけ値が 0 と表示されることがある不具合を修正

- B 結果表示 周期境界条件の付与された結果が正しく表示されない不具合を修正
- B 結果表示 周期対称境界面が平行の場合も対称モデルの全体表示が有効になる不具合を修正
- B 結果表示 要素が存在しない座標で結果が取得される不具合を修正
- B 結果表示 断面図で既存断面に追加時に異常終了する不具合を修正
- B 結果表示 テーブルでメッシュのボディ毎のキー、要素数表示が数値表記設定によっておかしくなる不具合を修正
- B UI 過渡解析のリスタートが ON の際、過渡解析以外でもメッシュ分割がスキップされる不具合を修正
- B UI 過渡解析のリスタートに未対応な条件（電磁波共振解析でモード数>1）で、リスタートボタンを押す事ができる不具合を修正。
- B BatchSimulation 稀に Femtet がフリーズし計算が途中で止まってしまう不具合を修正
- B Gauss 静解析かつ熱との連成解析の際、電流を設定した導体に電流 0 の導体が接していると発熱量が異常になる不具合を修正
- B Watt 定常解析で減速係数を設定している場合に、線形解析の結果がおかしくなる不具合を修正
- B Watt 分布温度、分布室温のテーブルで負の値を設定できない不具合を修正
- B Watt 二つの熱流束境界の重複を許容するようにした
- B Watt, Curie 過渡解析で時間刻みを大きくすると結果がおかしくなる不具合を修正
- B Watt, Curie シートボディの面、辺に設定した境界条件が正常に機能するように修正
- B Curie 定常解析で収束性が悪くなる不具合を修正
- B Galileo 過渡解析で自由落下時の変位と速度が理論値に一致するように初期加速度の扱いを変更した
- B Galileo 疲労寿命オプションで、基準ステップゼロ、基準ステップと最終ステップのみ保存としたときに異常終了する不具合を修正
- B Galileo 平面応力の大変位、大ひずみでトータル荷重が正常に機能しない不具合を修正
- B Galileo 平面応力の大変位、大ひずみで、応力、反力、ひずみエネルギー表示がおかしくなる不具合を修正
- B Galileo 大変位のひずみエネルギー密度表示がおかしくなる不具合を修正
- B Rayleigh 調和解析で強制変位使用時に 2 目以降のモードの結果がおかしくなる不具合を修正
- B Rayleigh 音響インピーダンス、開放境界条件の色が正しく表示されない不具合を修正

- B Rayleigh** 静解析で、調和解析タブの”フィールド表示でポート毎に重み指定を可能にする”にチェック有りの場合、計算結果フィールドが表示できない問題を修正
- B Rayleigh** 境界条件、電圧の位相入力が有効に機能しない不具合のを修正
- B Mach** 変位、加速度、音響インピーダンス条件の色と矢印が正しく表示されない不具合を修正
- B Mach** 2次元解析での指向性の異常を修正

